

自治会組織が解散した高齢化が進む UR団地の活性化について ～ 古き良き時代を思い出して ～

社会福祉法人 秀幸福社会
いきいきネット相談支援センターエルダー
CSW 神野 享士

法人概要

大阪府の北部、茨木市に位置し、隣接の高槻市でも事業を展開する。

- ・1979(昭和54)年2月:法人 設立
- ・認定こども園 4ヶ所
- ・介護老人福祉施設 1ヶ所
- ・通所介護事業所 2ヶ所
- ・地域密着型通所介護事業所 1ヶ所
- ・居宅介護支援事業所 2ヶ所
- ・訪問介護事業所 2ヶ所
- ・地域包括支援センター 3ヶ所
- ・放課後等デイサービス 2ヶ所
- ・障害者相談支援センター 2ヶ所
- ・就労継続支援B型 1ヶ所
- ・多世代交流センター 1ヶ所
- ・いきいきネット(CSW配置)相談支援センター 1ヶ所

*職員数320名で、乳幼児から障害児・者、要介護高齢者への支援及び地域福祉の向上を目的に事業運営を図る。

今回の取り組みの目的や背景

現在、CSW(コミュニティソーシャルワーカー)として担当しているUR総持寺団地。

高齢化率52,5%、世帯構成1.4人にあるこの団地の自治会組織が3年前に解散した。

これまで毎年あった夏祭りなどのイベントが全てなくなり、団地の住民同士の関わり合いがさらに希薄になった。住民特に高齢者の孤立化、孤独化が最大の問題であり、今後起こり得る様々な課題に備え、住民と関係機関が問題意識を共有して理解し、共同で取り組んでいる。

結果的に住民主体において、団地の活性化を図ることを目的とする。

築50年以上の団地

『高齢化率52.5パーセント、エレベーターも無い』



世帯戸数: 1,600戸

全国的に問題となっている高齢化社会

ちなみに「独居高齢者」の人口推移は・・・

2015年の統計:625万3000人 25年後 ⇒ 896万3000人

なんと **43.4% 増 !!**

*未婚率の上昇も増加の一因。

(2018年 日本賃貸住宅管理協会調査より)

このような状況にある団地を何とかしたい！

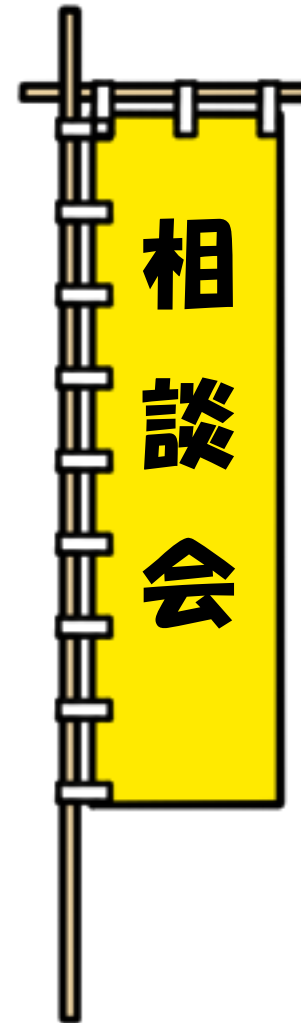
- ◆ 当該団地の元自治会長、地区担当の民生委員、福祉委員、市社協地区担当者と団地の現状、困りごとや不安要素などについて協議を重ねる。

こうして出てきた内容をもとに「何が出来るか」を皆でアイデアを出し合う。
結果、まずは下記のことをやってみよう！となる。

- ①住民の声を聴く場の設定「よりそい相談会」の定期開催。
- ②情報発信紙「よりそいニュースレター」の発刊、全戸配布。
- ③「昔懐かしの写真展」の開催。

よりそい相談会

月2回(第2・4金曜日)に団地内集会所にて開催。
日常生活の困りごとや不安などを住民からお聞きして、
内容に応じてその場から行政の担当課に連絡し、相談者と
繋いで早期解決を図る。



情報発信紙「よりそいニュースレター」

団地に特化した話題や耳より情報、おうちで簡単にできる体操や料理などを掲載。
原稿の一部を住民からも投稿していただき、自らも参画している意識を高めている。

総持寺団地 よりそい ニュースレター 第2号

なつかしい写真 探しています！

総持寺団地・周辺が映っている懐かしい写真をお持ちではありませんか？
11月26日(金)27日(土)に、総持寺団地集会所にて、お寄せいただいた写真を
展示して「総持寺団地 なつかし写真展」を開催したいと考えています！
集まった写真を見ながら、ほっこりしませんか？お持ちの方がいらっしゃいまし
たら、写真展担当 村上(東保健福祉センター)までお電話ください。

072-621-3371

1枚でも良いです！個人情報は、十分配慮いたします。ご協力頂いた方には粗品を用意しております。



おすすめ！リラックス法

天気の良い日は外に出てみたり、
絵本を声になでして読んでみませんか？
リラックスできますよ～！



東地区福祉委員会



私の一品

小松菜とレンコンの炒め

小松菜は長さ3cmほどに切る。
レンコンは薄切りにし、油で炒める。
しんなりしたら小松菜を入れる。
炒め醤油を適量回し入れて味付けする。
お好みで、七味唐辛子をどうぞ！



今年の敬老の日は
マスクを配りました。

来年こそは皆さんとお会いできることを
楽しみにしています。

総持寺団地ささえあいミーティング アイデア大募集中！

「誰でも気軽に楽しくつながれて 見守りあいと安心がある総持寺団地をみんなで作ろう」を
スローガンに、楽しいイベントやカフェなどの企画をしています。「あったらいいな！」
「こんなことしたいな！」など、日ごろ思っていることやアイデアを教えてください。

連絡先：茨木市東保健福祉センター 072-621-3371

茨木市総持寺団地ささえあいミーティング担当

原稿をお寄せくださいました皆様、ありがとうございました！



はつらつ教室参加者インタビュー

総持寺団地の集会所では、月に2回、金曜日の13時45分から、茨木
市長寿介護課により「はつらつ教室」という介護予防教室が行なわ
れています。今回は、総持寺団地にお住まいで、はつらつ教室に参
加されている佐々木さんにお話を伺いました！



総持寺団地にお住まいの
佐々木さん

Q.参加のきっかけは？

1年前くらいに各棟の掲示板ではつらつ教室のチラシを見て、
「仕事しなくなったし行ってみようかな」と思って通い始めました。

Q.参加してみてどうですか？

僕は普段から足腰が痛いけど、運動は楽でもなく、しんどくも
ないくらいの内容です。体操が終わったら「運動したなあ」と
いう気分で、やらんよりはやった方がいいと思っていま(笑)



総持寺団地集会所ではつらつ教室

Q.参加を考えている皆さんにメッセージをお願いします！

暇で何かしようかなと思ったら参加してみてください。
男性は僕しかないなので、男性の方お待ちしてます！！

※緊急事態宣言発令時等は、はつらつ教室を中止している場合があります。

「はつらつ教室」が紹介するワンポイントストレッチコーナー

10月は「背中のストレッチ」で肩こりを予防しませんか？

①胸の前で大き
なボールを抱え
るイメージで両
手を組み、軽く
息を吸い込みま
す。



②息を吐きなが
ら背中を丸め、
おへそをのぞき
込むようにしま
す。※背中が伸
びていることを
意識しましょう。



問い合わせ先：茨木市長寿介護課 TEL 072-620-1637

「階段を下りるときのぐらつきを防ぐ体操」

ポイント

- ・視線は正面に向けます
- ・声に出して数を数える
とさらにお腹の力をつ
かいます
- ・呼吸は止めないように
してください
- ・椅子を持つ手を変え逆
の足でも行ないましょう



片手で椅子の背
もたれを持って
立ちます。



背もたれを持った
手の反対足の太も
もを持ち上げます。

10秒
キープ

※次号では「階段をのぼる脚の力を強くする体操」を掲載予定です！

昔懐かしの写真展

古き良き時代を思い出していただくとうと活気のあった時代(昭和40年代)の頃の写真を住民に呼びかけて集め、2日間にわたり写真展を開催。
会場には、休憩・談笑の場としての喫茶スペースや多世代交流の場としての折り紙コーナーを設ける。



2日間で、140名の方に
ご来場いただきました！



昔懐かしの写真展 ～ 活気のあった時代を思い出す



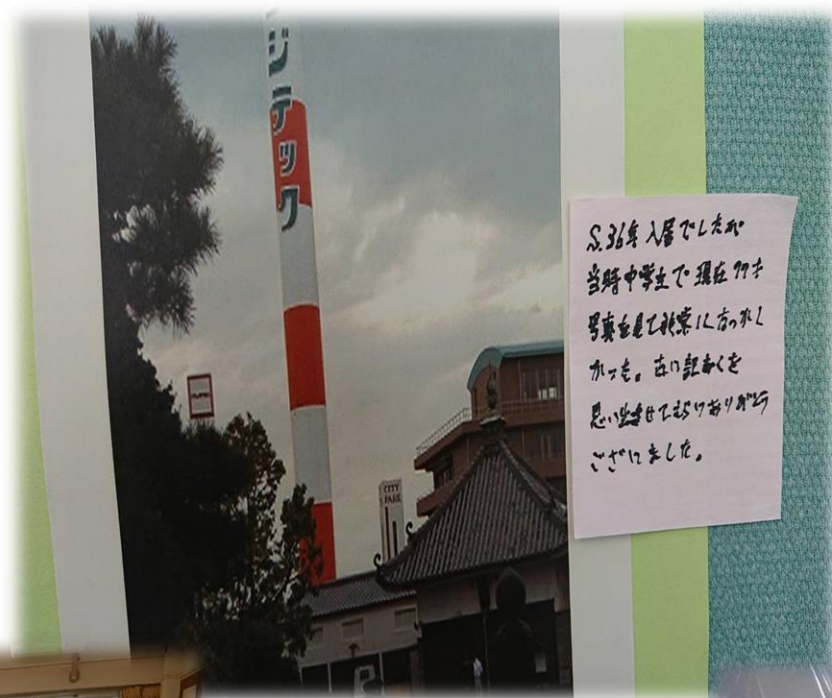
懐かしの写真を前に
思い出話に花が咲きました！



子ども達も
興味津々！



数少ない子ども達も来場…。折り紙やマジックショーを楽しみました！これぞ多世代交流～！



写真を見ての
コメントをいただきました

民生委員から折り紙も
学びました



元自治会長による
マジックショー





今は無き、夏祭り・・・。

子ども達も多く、賑わっていました！！



00 x 533

このポスターを団地内掲示板、郵便局等に掲示



カフェ よいぞい
～ホッとできる身近な居場所を作りました～

令和4年5月13日(金)

13:30～16:00

総持寺団地集会所

内容：喫茶、血圧測定

ワンコインで
飲み物・お菓子付
100

お気軽にお越しください

東地区福祉委員会

※新型コロナウイルス感染状況により、予定が変更になる場合があります。

写真展をきっかけに始まった集いの場 『カフェよりそい』



こういう場を待ってました～～ なんやかんやと話が飛び交います

今回の取り組みより、法人へのメリット

団地住民はもちろんのこと、民生委員や福祉委員、市社協の地区担当と共同で取り組むことにより、法人が運営する事業を広く住民に周知する場となった。

また、これまで以上に地域住民や民生委員等から介護保険の申請、介護サービス、その他の福祉サービスへの依頼が増えた。

今回の取り組みを振り返り、苦勞した事項、課題となった事項

地域住民、地域の福祉の担い手自身が高齢化しており、いかに地域課題に対して問題意識を共有し、理解して解決に向けた取り組みが協働で出来るかが一番心配な点であった。

当初は、「しんどいなあ・・めんどくさいなあ・・」の言葉の連発・・・。

ちなみに・・・今回、中心にご協力いただいた
元自治会長、民生委員、福祉委員
の平均年齢は、**72歳**！

今回の取り組みを振り返り、苦労した事項、課題となった事項
心がけたこと…

「私ども専門機関が出しゃばりすぎない」このことが一番。
とにかく…

地域住民や福祉の担い手の方々に思いや提案を発言して
もらいやすい場の設定することに注力。

我が事として捉えていただき、決してやらされている感
を与えないことが重要。いかに継続性を維持できるかを皆で
意見を出し合い考えた。

そして、出たアイデアを実践して振り返ることで、次への仕
掛けが出来ている。

現在計画中の取り組み

コロナ禍の厳しい状況ではありますが、下記の内容を現在計画しています。

①夕涼み映画観賞会

9月上旬の夕方に集会所の壁面に昭和時代の映画を映写。模擬店も出店予定。

②12月初旬に餅つき大会

集会所前広場にて餅つき大会を開催。子ども達にも杵についてもらい世代間交流を図る。

③買い物荷物お届け隊

団地内スーパーで買い物をされた団地住民で荷物が重たいと感じた方(金額や重量は問わず)の荷物を自宅までボランティアが届ける。(月2回程度を設定)

④ループバスの運行

公共交通機関までが遠いため月2回程度、最寄り駅や大型商業施設等へ市社協管理のシェアカーをボランティアグループで運行。

*上記の活動に地元茨木市にある大学のボランティアサークルや地域創造学科(ゼミ)などと連携を図り、若い世代のアイデアも取り込んでいく予定。

様々な取り組みから、人と人がつながり
顔の見える、顔見知りの関係が出来て
自然とお互いを気遣う気持ちも生まれ
自治会組織がなくても元気な団地になる。
むしろ、自治会が無いことで、自由で必要な
取り組みが出来る。

プラス思考で今後も住民、関係機関と一致団結して
取り組んでいきます。

ご清聴、ありがとうございました。

